

取扱説明書

この度は弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。ご使用前に本書(取扱説明書)をよく読み、製品を安全にお使いください。

※この取扱説明書については、予告なしに変更することがあります。
※製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更することがあります。

はじめに

安全にご使用いただくために

- 本製品をご使用いただく際は、走行前に予め本体がしっかりとお車に取り付けられているかをご確認の上、お使い願います。
- 以下の警告・注意をお読みの上、正しくご使用ください。警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任、保証は負いかねます。

セット内容

各部名称/設定ボタン説明

1. 標準電波の自動受信・受信周波数を切り替える際に使用します。
2. 手動時刻設定時に使用します。
3. 手動時刻設定時、また「12H/24H」の切り替え時に使用します。
※時刻設定では表示を1ずつ増加させるのに使用します。また、連続して押し続けると表示も連動して増加します。
4. SOLAR POWERのON/OFFを切り替える際に使用します。
5. バックライトを点灯させる際に使用します。(左右どちらのボタンでも点灯します。)
※バックライトを点灯させた際に、約5秒間点灯致します。

<専用ステーでダッシュボード等に貼り付ける場合>

- 机等の角を使って専用ステーを直角に曲げます。(図1-A)
- 本体背面ソーラーパネル下のステー差し込み口に、専用ステーをカチッとロックされる位置までしっかり差し込みます。(図1-B)
- ※粘着テープ面を液晶画面の方に向けて差し込んでください。
- ソーラーパネルに太陽光が当たるようにできるだけウィンドウ付近に取り付けてください。
- 取り付け位置を決め、液晶表示が見やすい角度に専用ステーを曲げて調節してください。(図1-C)
- あらかじめ取り付け場所の光沢剤、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。
- 10℃以下の低温時には十分な接着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も接着力が得られない場合があります。
- 粘着テープの貼り直しは接着力が低下しますのでお避けください。
- 専用ステーの粘着テープのハクリ紙をはがしてしっかりと貼り付けてください。(図1-C)
- ※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。
- 車内中央やインパネ付近・TV・アンテナ・スピーカー等の付近をさけて取り付けしてください。
- 布生地、曲面のきつい場所への取り付けはしないでください。また、エアバッグ作動時に影響がない場所に取り付けてください。

(図1) ①または②のどちらかの位置に直角部の角を合わせてください。

差し込み部分を手でしっかり押さえて曲げてください。

お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

警告

- 本製品の取り付け、ご使用が困難な場合、または、運転の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。事故や故障、破損の原因になります。
- エアバッグ作動時に影響がないように取り付けてください。
- 走行中の運転者による本製品の操作は交通事故の原因になりますので、おやめください。
- 本製品の分解、改造などは絶対にしないでください。本製品の故障、破損、感電、ショートの原因になります。

注意

- 屋内・地下駐車場やビル谷間、電波塔など強い電波の発生源の近く等では、電波が受信できない場合があります。
- 走行中は電波の受信が困難で、初期設定時では正確な時刻情報を得る事ができない場合があります。その際には、車を停車した状態で受信するようにしてください。
- 布生地、革(合成皮革含む)、曲面などのきつい場所には取り付けしないでください。
- 落としたり、叩いたり、強い衝撃を加えないでください。本製品及び車両への傷、破損の原因になります。
- 極端な高温または、低温の状況下では、液晶画面が黒くなり表示が見えなくなる場合がございますが、故障ではありません。常温になりますと液晶表示は元に戻ります。
- 本製品は車内専用です。車外や雨・水のかかる可能性のある所には取り付けしないでください。
- 電池寿命は、バックライトを1日2回使用・日照時間1日4.5時間で約2年ですが、付属の電池は出荷時からセットされているお試用で、約2年経たないうちに電池が切れる場合があります。
- 使用電池はCR2032タイプです。交換した古い電池は、新しい電池を購入したお店に処分をご依頼していただくか、お住まいの地域ルールに基づいて処分してください。
- 車種や取り付け場所によっては、本製品を取り外した後、取り付け部分が多少変色したり、日焼けによる取り付け跡が残る場合がございます。予めご了承ください。
- 長時間炎天下へ駐車される際は、本体を取り外して保管してください。
- 上記の警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用・分解・改造(ご購入後の塗装やデコレーションなどを含む)をされた際の事故、故障、破損等につきましては、当社では一切その責任は負いかねます。

開封と内容物の確認

■「セット内容」を参考に内容物の確認をお願いします。

取り付け方法

取り付けに関する注意

- 必ず車を安全な場所に停車してから、本製品の取付けを行ってください。
- 本製品の取り付け、ご使用が困難な場合、または運転の妨げになる場合は無理に取り付けしないでください。事故や故障、破損の原因になります。
- 運転操作の妨げやエアバッグ作動時に影響がないように取り付けしてください。本製品の取り付け、ご使用が困難な場合は無理に取り付けしないでください。

<専用ステーでルームミラーに取り付ける場合>

- ソーラーパネルに太陽光が当たるようにできるだけウィンドウ付近に取り付けてください。
- 取り付け位置を決め、あらかじめ取り付け場所の光沢剤、汚れ、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いてよく拭き取ってください。
- 10℃以下の低温時には十分な接着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も接着力が得られない場合があります。
- 粘着テープの貼り直しは接着力が低下しますのでお避けください。
- 先に専用ステーのみを取り付けます。専用ステーの粘着テープのハクリ紙を剥がして、ルームミラーにしっかりと貼り付けてください。(図2-A)
- ※粘着テープ貼り付け後は十分な粘着力を得るために24時間放置してください。
- 本体背面のステー差し込み口に、専用ステーを差し込んでください。(図2-B)
- 長時間炎天下へ駐車される際は、本体を取り外して保管してください。
- 各種受口部、センサー等の妨げになる場所への取り付けはしないでください。

(図2) ハクリ紙、粘着テープ、専用ステー、ステアー差し込み口、ルームミラー、専用ステー、本体

製品仕様	
受信電波	長波JJY(標準電波)
受信周波数	40kHz(福島長波局) / 60kHz(九州長波局)
電源	電池(CR2032×1個) / ソーラーパネル
液晶表示内容	月 / 日 / 曜日 / 時 / 分 / 秒 / 受信電波局 / 電波状態
自動受信	1日4回(AM2:00, AM3:00, AM4:00, PM4:00)
時計性能誤差	60秒/月 (標準電波を受信しない状態での性能誤差)

液晶画面

1. 12Hに設定している場合、午前AM、午後になるとPMのアイコンがそれぞれ表示されます。24H設定している場合は表示されません。

2. 標準電波受信状態になると電波レベルアイコンが下から上へ順に点灯します。正確な時間に補正された場合電波アイコンが翌日の2時まで表示し続けます。

3. 受信した標準電波の周波数です。

4. 標準電波を受信すると、自動設定されます。手動設定時には月日を入力すると自動設定されます。

5. 標準電波を受信すると自動設定されます。手動設定も可能です。12H表示と24H表示が選択できます。

トラブルシューティング(このような場合の対処法)

トラブル内容	対処法	補足
電波を受信しない	24時間そのまましておく	自動受信する時間帯が最も電波を受信しやすい環境です。手動で時刻設定した後、24時間そのままにして自動受信させてください。
	受信環境を変えて受信をやり直す	受信場所などを変えて、強制受信させてください。もしくは手動で時刻設定した後、受信場所などを改めて24時間そのままにして自動受信させてください。
新しい電池を入れても画面が表示されない	リセットする	本体背面のRESETボタンを、先端の細いもので押して、時計を初期化してください。
	電池を入れなおす	一度電池を取り外して、電池の向きを確認して再度電池を入れてください。
電波受信が成功しているにも関わらず時刻表示が時報と合わない	リセットする	静電気などにより、内蔵しているマイコンが誤作動し、時刻違いなどが発生する場合があります。本体背面のRESETボタンを、先端の細いもので押して、時計を初期化してください。
時計は表示されているがバックライトが点灯しない	新しい電池に取り替える	電池残量が少なくなると、時刻は表示されてもバックライトが点灯しなくなる場合があります。お早めに新しい電池に取り替えてください。
電池寿命が短い	SOLAR POWERがONになっているか確認する	OFFの状態ですと、ソーラーからの電力が供給されません。

時刻合わせ

1. 時計のセッティング

- お買い求めいただいた直後の状態では、時計は起動しておりません。使用できるようにするためのセッティングを以下の手順で行ってください。
- 1. 本体背面のSOLAR POWERスイッチをONにしてください。
※ONにただだけでは画面表示されません。
- 2. 付属のモニター用電池のプラス面を上にしてはめ込んでください。(「電池交換方法」を参照してください。)
- ※付属の電池は「お試し用」ですので、寿命が短い場合があります。
- 時計本体の電源が入り、液晶画面が全点灯した後、「初期設定は2010年1月1日、FRI、AM12:00」から時計が起動します。そして自動的に電波受信を開始します。
- ※電波の受信には最大約16分かかります。詳しくは「3.標準電波の自動受信」を参照してください。
- ※屋間は電波の受信が難しい環境です。受信に失敗した場合は、「4.手動時刻設定」を参照して時刻を合わせてください。

2. 標準電波の自動受信

- 本製品は一日に4回(2:00/3:00/4:00/16:00)自動受信を行い、時刻の補正を行います。その日の自動受信で一回受信に成功すれば翌日(2:00)まで自動受信は行いません。
- まず60Kでの電波受信を行い、約8分間で受信しなかった場合、受信周波数が40Kに自動的に切り替わり、約8分間受信を試みます。(図3)
- 60Kの受信中にWAVEボタンを押すと、40Kの受信に切り替わります。(図4)
- 40Kの受信中にWAVEボタンを押すと、電波受信を終了します。その際、アイコン表示は受信失敗時のものになります。(図4)(図5)
- 受信が終了するまでWAVEボタンとバックライトボタン・RESETボタン以外は作動しません。(図4)電波受信中は電波受信周波数が表示され、受信状態を示す電波レベルアイコンが点滅します。
- 電波受信中は、電波レベル(受信しやすさ)によって電波レベルアイコンの表示数が変わります。電波レベルが1~2のときは、受信しにくい環境ですので、受信環境を変えてみてください。(図5)
- 電波受信が成功すると、電波受信アイコンと受信した周波数が液晶画面に表示され、標準時刻に補正されます。
- 電波受信に失敗した場合、周波数と電波レベルアイコンは表示されません。(図5)
- ※電池を入れた直後の自動受信に失敗した場合は、必ず「4.手動時刻設定」を参照して時刻を合わせてください。

3. 標準電波の強制受信

- 電波レベルアイコンが表示されていない時などに、ボタン操作でいつでも標準電波を受信することができます。(電波送信所の定期保守実施時には電波送信が停止されます。その際は電波受信できません。詳しくは「日本標準時グループ」のホームページ <https://jty.nict.go.jp/> でご確認ください。)
- WAVEボタンを約2秒間押し続けると、強制的に電波の受信を行います。電波受信中の表示・操作に関しては、「2.標準電波の自動受信」を参照してください。
- 受信に成功すれば、翌日(AM2:00)まで自動受信は行いません。
※受信に失敗した場合、同じ環境で再度強制受信をしても受信を成功させることは困難です。「4.手動時刻設定」を参照して時刻を合わせるか、自動受信を待ってください。

4. 手動時刻設定

※電波受信中は手動時刻設定ができません。WAVEボタンを押して電波受信アイコンを消して受信を中止してください。

- 電波の受信ができない場合や、購入後などですぐに時刻を合わせたい場合などは、手動で時刻を設定することができます。
- 数字はUPボタンで1ずつ進んでいきます。数字は1周ループしないと戻れませんのでご注意ください。(西暦は最大2099まで進んで、2010に戻ります。)
- 「年(西暦)→月→日→時→分」に順に設定していき、「分」まで確定すると通常状態に戻り、時計がスタートします。

1 手動時刻設定のスタート

- 時計の手動時刻設定には、本体背面のSETボタンとUPボタンを使用します。
- 本体背面のSETボタンを約2秒間長押ししてください。
※手動時刻設定中は、UPボタンを1回押すと数字が1つ繰り上がり、長押しすると連続で数字が繰り上がります。
※手動時刻設定中に何も操作せずに30秒経過すると、自動的に通常状態へ戻ります。設定した項目は記憶されます。

2 年(西暦)の設定

- 「年(西暦)」の4桁が点滅表示します。UPボタンを押して現在の「年(西暦)」に合わせてください。
※2099まで増加した後は、2010に戻ります。
- SETボタンを押すと確定します。

3 月の設定

- 「月」が点滅表示します。UPボタンを押して現在の「月」に合わせてください。
- SETボタンを押すと確定します。

4 日の設定

- 「日」が点滅表示します。UPボタンを押して現在の「日」に合わせてください。
- SETボタンを押すと確定します。

5 時の設定

- 「時」が点滅表示します。UPボタンを押して現在の「時」に合わせてください。(AMが午前、PMが午後です。)
- SETボタンを押すと確定します。

6 分の設定

- 「分」が点滅表示します。UPボタンを押して現在の「分」に合わせてください。(AMが午前、PMが午後です。)
- ※UPボタンを1回でも押すと、「秒」が00にリセットされます。
- SETボタンを押すと確定します。

5. 12H/24H表示切り替え方法

- 通常の現在時刻表示の状態ではUP/MODEボタンを押すと、12H/24Hの表示が切り替わります。

電池交換方法

- 電池交換の際は、時計本体背面の電池フタを押し下げて古い電池を外し、新しい電池(CR2032)をプラスを上側にして取り付け電池フタを戻してください。
- 使用電池はCR2032タイプです。交換した古い電池は、新しい電池を購入したお店に処分をご依頼していただくか、お住まいの地域ルールに基づいて処分してください。
- 電池交換後は、取扱説明書の「1.時計のセッティング」を見て時計をセットしてください。

製品に関するお問い合わせは

0570(039)710

受付時間/AM10:00~PM5:30 月~金曜日(祝日休業)
〒273-0016 千葉県船橋市潮見町6-1

株式会社 **セイワ**
<https://www.seiwa-c.co.jp>
〒134-0092 東京都江戸川区一之江1丁目3000番地